

変 更 後	変 更 前
<p>1. 中心市街地活性化に関する基本的な方針</p> <p>[1] 略</p> <p>[2] 地域の現状に関する統計的なデータの把握・分析</p> <p>(1) 略</p> <p>(2) 産業の状況</p> <p>①～⑤略</p> <p>⑥大型店の状況</p> <p>大型商業施設の出店・閉店の状況を見ると、昭和40年代中頃に新栄町地区に出店した商業施設をはじめとして、中心市街地活性化エリアに出店していた大型店舗は、平成7年から平成16年にかけて相次いで撤退した。この間、中心市街地活性化エリア内には「ゆめタウン大牟田」が出店するなど、市内の石炭関連企業が所有していた土地(住宅跡地、遊休地等)への出店が進んだ。また平成23年には、中心市街地活性化エリアから約1km西側に「イオンモール大牟田」が出店している。</p> <p>図：大牟田市の大型店舗の立地状況</p>	<p>1. 中心市街地活性化に関する基本的な方針</p> <p>[1] 略</p> <p>[2] 地域の現状に関する統計的なデータの把握・分析</p> <p>(1) 略</p> <p>(2) 産業の状況</p> <p>①～⑤略</p> <p>⑥大型店の状況</p> <p>大型商業施設の出店・閉店の状況を見ると、昭和40年代中頃に新栄町地区に出店した商業施設をはじめとして、中心市街地活性化エリアに出店していた大型店舗は、平成7年から平成16年にかけて相次いで撤退した。この間、中心市街地活性化エリア内には「ゆめタウン大牟田」が出店するなど、市内の石炭関連企業が所有していた土地(住宅跡地、遊休地等)への出店が進んだ。また平成23年には、中心市街地活性化エリアから約1km西側に「イオンモール大牟田」が出店している</p> <p>図：大牟田市の大型店舗の立地状況</p>

店舗名称	店舗	出店日	業態	備考
	面積(m ²)			
松屋	10,296	昭和12年10月	百貨店	平成16年 7月閉店
ワコーとれとれ市場	2,001	昭和41年11月	総合スーパー	平成23年11月閉店
サンリブ大牟田	3,535	昭和43年 5月	総合スーパー	平成23年 2月閉店
エマックス	2,986	昭和45年 4月	寄合百貨店	平成16年 4月閉店
久留米井筒屋大牟田支店	8,640	昭和45年10月	百貨店	平成13年 1月閉店
ダイエー大牟田店	4,737	昭和45年11月	総合スーパー	平成 7年 2月閉店
ショッピングセンターさんえい	2,288	昭和46年12月	総合スーパー	平成11年 8月閉店
大橋家具店	1,238	昭和48年 8月	専門店	
大牟田パレス	2,567	昭和52年11月	寄合百貨店	平成14年 3月閉店
暮らしのセンタージョイフルマルゼン	1,350	昭和62年 2月	住関連スーパー	平成20年 閉店
あまぎタウン	8,942	昭和62年 4月	総合スーパー	
グッデイ倉永店	3,500	平成 5年11月	住関連スーパー	
不知火コミュニティショッピングプラザ	2,508	平成 6年12月	専門店	
グッデイ大牟田店	3,500	平成 8年 3月	住関連スーパー	
グッデイ大牟田南店	3,235	平成 8年 9月	住関連スーパー	
ハイパーモールメルクス大牟田	11,822	平成 9年 4月	総合スーパー	
マミーズ羽山台店	3,719	平成 9年 4月	食料品スーパー	
大牟田ファミリープラザ	1,282	平成 9年11月	その他	
ホームプラザナフコ大牟田店	8,800	平成12年11月	住関連スーパー	
ゆめタウン大牟田 (本棟)	27,260	平成13年10月	総合スーパー	
ゆめタウン大牟田 (別棟)	11,058	平成13年10月	総合スーパー	
ヤマダ電機テックランド大牟田店	2,352	平成15年 9月	専門店	
O-MUTA REX	4,337	平成17年 4月	食料品スーパー	
大牟田小川ショッピングセンター	3,188	平成17年12月	食料品スーパー	
マルショク不知火店	2,053	平成18年 6月	食料品スーパー	
スーパードラッグコスモス西浜田店	1,495	平成18年12月	総合スーパー	
ヤマダ電機九州テックランド大牟田南店	3,306	平成19年 3月	専門店	
スーパーセンタートリアル大牟田店	4,795	平成19年10月	総合スーパー	
マルショク吉野店	3,326	平成20年 4月	総合スーパー	
削除				
サンキ大牟田店	2,090	平成22年 6月	衣料品スーパー	
イオンモール大牟田	33,318	平成23年 3月	総合スーパー	
ニトリ大牟田店	5,163	平成23年 5月	専門店	
マルキョウ船津店	1,411	平成23年12月	食料品スーパー	
ドラッグコスモス羽山台店	1,659	平成24年10月	専門店	
コメリパワー大牟田店	15,094	平成25年 9月	住関連スーパー	
ドラッグコスモス勝立店	1,367	平成27年 9月	総合スーパー	

は、中心市街地区活性化エリア内の店舗

※ 大牟田市の店舗面積1,000m²以上の店舗

表: 大牟田市の大型店舗の立地状況(平成28年8月末時点)
(出典: 大牟田市資料、大型小売店舗総覧、スーパー年鑑等)

(3) 略
[3] ~ [6] 略

店舗名称	店舗	出店日	業態	備考
	面積(m ²)			
松屋	10,296	昭和12年10月	百貨店	平成16年 7月閉店
ワコーとれとれ市場	2,001	昭和41年11月	総合スーパー	平成23年11月閉店
サンリブ大牟田	3,535	昭和43年 5月	総合スーパー	平成23年 2月閉店
エマックス	2,986	昭和45年 4月	寄合百貨店	平成16年 4月閉店
久留米井筒屋大牟田支店	8,640	昭和45年10月	百貨店	平成13年 1月閉店
ダイエー大牟田店	4,737	昭和45年11月	総合スーパー	平成 7年 2月閉店
ショッピングセンターさんえい	2,288	昭和46年12月	総合スーパー	平成11年 8月閉店
大橋家具店	1,238	昭和48年 8月	専門店	
大牟田パレス	2,567	昭和52年11月	寄合百貨店	平成14年 3月閉店
暮らしのセンタージョイフルマルゼン	1,350	昭和62年 2月	住関連スーパー	平成20年 閉店
あまぎタウン	8,942	昭和62年 4月	総合スーパー	
グッデイ倉永店	3,500	平成 5年11月	住関連スーパー	
不知火コミュニティショッピングプラザ	3,422	平成 6年12月	専門店	
グッデイ大牟田店	3,500	平成 8年 3月	住関連スーパー	
グッデイ大牟田南店	3,235	平成 8年 9月	住関連スーパー	
ハイパーモールメルクス大牟田	11,822	平成 9年 4月	総合スーパー	
マミーズ羽山台店	3,719	平成 9年 4月	食料品スーパー	
大牟田ファミリープラザ	1,282	平成 9年11月	その他	
ホームプラザナフコ大牟田店	8,800	平成12年11月	住関連スーパー	
ゆめタウン大牟田 (本棟)	27,260	平成13年10月	総合スーパー	
ゆめタウン大牟田 (別棟)	11,058	平成13年10月	総合スーパー	
ヤマダ電機テックランド大牟田店	2,352	平成15年 9月	専門店	
O-MUTA REX	4,337	平成17年 4月	食料品スーパー	
大牟田小川ショッピングセンター	3,188	平成17年12月	食料品スーパー	
マルショク不知火店	2,053	平成18年 6月	食料品スーパー	
スーパードラッグコスモス西浜田店	1,495	平成18年12月	総合スーパー	
ヤマダ電機九州テックランド大牟田南店	3,306	平成19年 3月	専門店	
スーパーセンタートリアル大牟田店	4,795	平成19年10月	総合スーパー	
マルショク吉野店	3,326	平成20年 4月	総合スーパー	
マルエイ大牟田南店	1,350	平成21年11月	食料品スーパー	
サンキ大牟田店	2,090	平成22年 6月	衣料品スーパー	
イオンモール大牟田	35,815	平成23年 3月	総合スーパー	
ニトリ大牟田店	5,163	平成23年 5月	専門店	
マルキョウ船津店	1,411	平成23年12月	食料品スーパー	
ドラッグコスモス羽山台店	1,659	平成24年10月	専門店	
コメリパワー大牟田店	15,094	平成25年 9月	住関連スーパー	
ドラッグコスモス勝立店	1,367	平成27年 9月	総合スーパー	

は、中心市街地区活性化エリア内の店舗

※ 大牟田市の店舗面積1,000m²以上の店舗

表: 大牟田市の大型店舗の立地状況(平成28年3月末時点)
(出典: 大牟田市資料、大型小売店舗総覧、スーパー年鑑等)

(3) 略
[3] ~ [6] 略

2. 中心市街地の位置及び区域
略

3. 中心市街地活性化の目標

[1] ~ [2] 略

[3] 目標指標の設定の考え方

(a) 略

(b) 目標値の設定

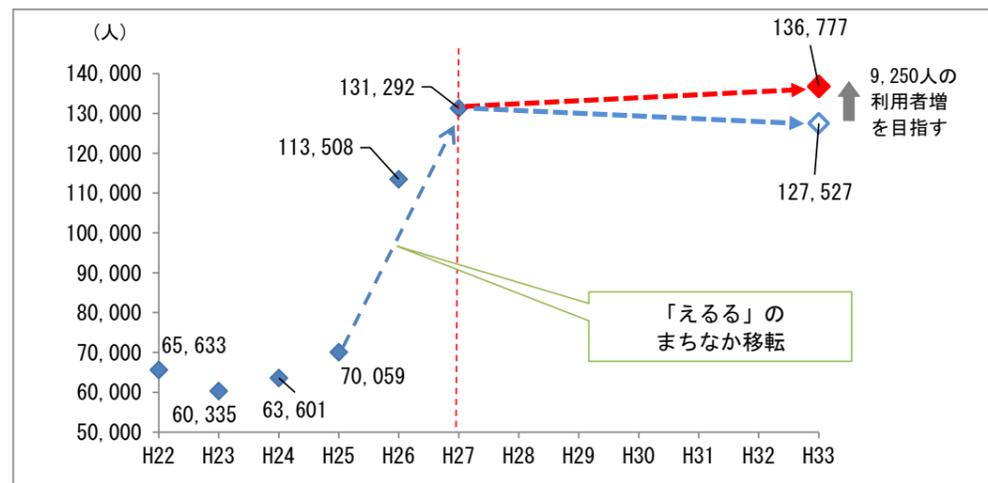
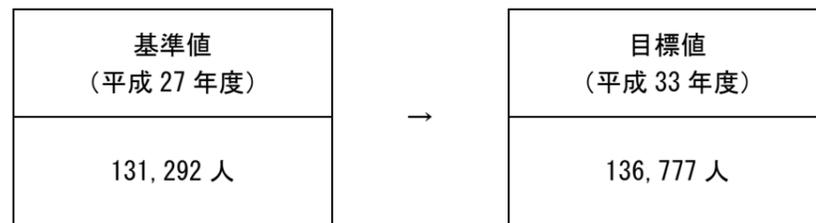
(1) 目標1 『拠点への来訪者の拡大』に関する目標指標

指標1 交流施設等の年間利用者数(人/年)

中心市街地の従来からの商業集積地区である銀座地区、新栄町地区では、百貨店が拠点施設となって来街者を吸引してきたものの、現在までに、百貨店を含む全ての大型集客施設が閉店・撤退し、来街者が減少した。

このような中、大牟田市では、新栄町地区において、平成19年に閉店し、空きビル状態となっていた遊技施設跡を、中心市街地活性化に資する事業を実施するため、平成22年に取得、平成25年度に市民活動等多目的交流施設「えるる」を整備し、中心市街地外にあった青少年教育等多目的施設「フレンズピアおおむた」より一部機能の移転を行った。平成25年10月の供用開始後は、市民活動のサポートをはじめ、市民自らの主体的なまちづくりを推進する市民協働機能の導入を基本に、青少年の育成、次世代育成支援等の機能を移転、導入し、これまでの中心市街地にはない、市民にとって魅力ある拠点施設となった。今後も「えるる」周辺の商店街との連携を図り、共同イベント等を実施することで、新たな賑わいの効果を波及させていく予定である。また、平成27年7月に世界文化遺産に登録された『明治日本の産業革命遺産』の構成資産である三池炭鉱関連資産等への来訪客にとって案内機能を担う観光プラザも含めて、基本方針1「にぎわい・文化拠点の形成」を担う拠点施設とし、年間利用者数を目標指標1とする。

① 目標値



図：「えるる」、観光プラザ利用者数の推計と目標

2. 中心市街地の位置及び区域
略

3. 中心市街地活性化の目標

[1] ~ [2] 略

[3] 目標指標の設定の考え方

(a) 略

(b) 目標値の設定

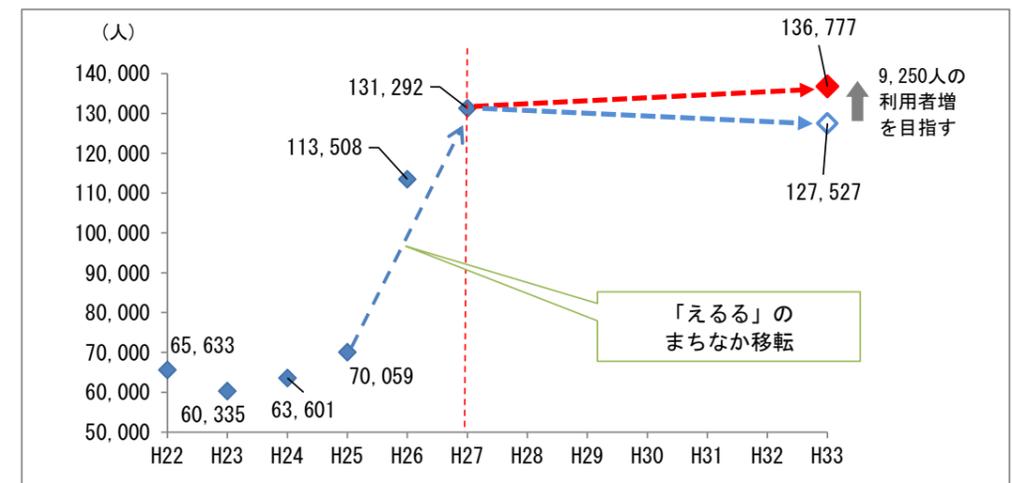
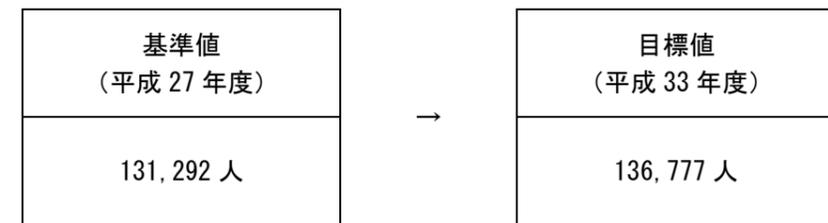
(1) 目標1 『拠点への来訪者の拡大』に関する目標指標

指標1 交流施設等の年間利用者数(人/年)

中心市街地の従来からの商業集積地区である銀座地区、新栄町地区では、百貨店が拠点施設となって来街者を吸引してきたものの、現在までに、百貨店を含む全ての大型集客施設が閉店・撤退し、来街者が減少した。

このような中、大牟田市では、新栄町地区において、平成19年に閉店し、空きビル状態となっていた遊技施設跡を、中心市街地活性化に資する事業を実施するため、平成22年に取得、平成25年度に市民活動等多目的交流施設「えるる」を整備し、中心市街地外にあった青少年教育等多目的施設「フレンズピアおおむた」より一部機能の移転を行った。平成25年10月の供用開始後は、市民活動のサポートをはじめ、市民自らの主体的なまちづくりを推進する市民協働機能の導入を基本に、青少年の育成、次世代育成支援等の機能を移転、導入し、これまでの中心市街地にはない、市民にとって魅力ある拠点施設となった。今後も「えるる」周辺の商店街との連携を図り、共同イベント等を実施することで、新たな賑わいの効果を波及させていく予定である。また、平成27年7月に世界文化遺産に登録された『明治日本の産業革命遺産』の構成資産である三池炭鉱関連資産等への来訪客にとって案内機能を担う観光プラザも含めて、基本方針1「にぎわい・文化拠点の形成」を担う拠点施設とし、年間利用者数を目標指標1とする。

① 目標値



図：「えるる」、観光プラザ利用者数の推計と目標

②目標値算定の考え方

目標値算定は以下のフローから算出された推計値により行った。

A. 市民活動等多目的交流施設「えるる」、観光プラザの利用者数の現状 (H27)

- B. 類似施設の過去の実績等による利用者数の推計 (H27→H33)
- C. 新栄町駅前地区市街地再開発事業
- D. まちづくり基金事業
- E. 市民活動等多目的交流施設活用事業
- F. 世界遺産バスツアー事業
- G. 観光プロモーション事業

H. 目標年次の市民活動等多目的交流施設「えるる」、観光プラザの利用者数 (H33)

A. ～ E 略

F. 世界遺産バスツアー事業による効果予測について

平成 28 年 3 月～4 月に行われた 6 回の世界遺産モニターツアーの実証結果より、世界遺産バスツアー事業による観光プラザ来館者数を想定する。

観光プラザは、バスツアーの発着点であり、土産等の販売も行っていることから、観光プラザへの立ち寄り回数は 2 回と想定する。また、モニターツアー実証実験での参加者数は、平均 18.0 人/回であったことから、バスツアー事業により、2,592 人の観光プラザ来館者の増加を見込む。

世界遺産モニターツアー

		合計	1 回当たり平均
H28	3 月 2 回	27	13.5
	4 月 4 回	81	20.3
利用者計		108	18.0

<世界遺産バスツアー事業による平成 33 年度の観光プラザ来館者数増加目標>

《計算式》

バスツアー想定平均利用者数 (実証結果) ×稼働日×運行本数×立ち寄り回数

《計算結果》

18 人 × 6 日/月 × 12 か月 × 1 便 × 2 回 = 2,592 人

G. 略

H. 目標年次の市民活動等多目的交流施設「えるる」、観光プラザの利用者数について

上記AからGまでの要因によって、目標年次 (平成 33 年度) の市民活動等多目的交流施設「えるる」、観光プラザの利用者数は次のように推計され、目標を達成することが出来る見込みである。

②目標値算定の考え方

目標値算定は以下のフローから算出された推計値により行った。

A. 市民活動等多目的交流施設「えるる」、観光プラザの利用者数の現状 (H27)

- B. 類似施設の過去の実績等による利用者数の推計 (H27→H33)
- C. 新栄町駅前地区市街地再開発事業
- D. まちづくり基金事業
- E. 市民活動等多目的交流施設活用事業
- F. 世界遺産バスツアー事業
- G. 観光プロモーション事業

H. 目標年次の市民活動等多目的交流施設「えるる」、観光プラザの利用者数 (H33)

A. ～ E 略

F. 世界遺産バスツアー事業による効果予測について

平成 28 年 3 月～4 月に行われた 6 回の世界遺産モニターツアーの実証結果より、世界遺産バスツアー事業による観光プラザ来館者数を想定する。

観光プラザは、バスツアーの発着点であり、土産等の販売も行っていることから、観光プラザへの立ち寄り回数は 2 回と想定する。また、モニターツアー実証実験での参加者数は、平均 18.0 人/回であったことから、バスツアー事業により、2,592 人の観光プラザ来館者の増加を見込む。

世界遺産モニターツアー

		合計	1 回当たり平均
H28	3 月 2 回	27	13.5
	4 月 4 回	81	20.3
利用者計		108	18.0

<世界遺産バスツアー事業による平成 33 年度の観光プラザ来館者数増加目標>

《計算式》

バスツアー想定平均利用者数 (実証結果) ×稼働日×運行本数×立ち寄り回数

《計算結果》

18 人 × 6 日/月 × 12 か月 × 1 便 × 2 回 = 2,592 人

G. 略

H. 目標年次の市民活動等多目的交流施設「えるる」、観光プラザの利用者数について

上記AからGまでの要因によって、目標年次 (平成 33 年度) の市民活動等多目的交流施設「えるる」、観光プラザの利用者数は次のように推計され、目標を達成することが出来る見込みである。

市民活動等多目的交流施設「えるる」、観光プラザ年間利用者数の推計

区分	利用者数	備考
A. 市民活動等多目的交流施設「えるる」、観光プラザの利用者数の現状	131,292	基準値
B. 類似施設の過去の実績等による利用者数の推計	△ 3,765	
C. 新栄町駅前地区市街地再開発事業	1,371	
D. まちづくり基金事業	933	
E. 市民活動等多目的交流施設活用事業	3,802	
F. 世界遺産バスツアー事業	2,592	
G. 観光プロモーション事業	552	
H. 目標年次の市民活動等多目的交流施設「えるる」、観光プラザの利用者数	136,777	推計値

【平成31年3月変更時における状況】

平成29年度で世界遺産バスツアー事業が終了し、当該事業による観光プラザ利用者数の増加が見込めなくなったため、以下の事業を追加することで目標指標1の達成を目指す。

- ・ウォーキング推奨事業「+Walking」（スマートフォン用アプリケーションを活用したウォーキング推奨事業）
- ・観光クーポン券発行事業（西鉄観光列車による来訪者に対し、タクシー等利用や土産品等の購入の際に利用できるクーポン券を配布）

4. 土地区画整理事業、市街地再開発事業、道路、公園、駐車場等の公共の用に供する施設の整備その他の市街地の整備改善のための事業に関する事項

- [1] 略
- [2] 具体的事業の内容
 - (1) ~ (3) 略
 - (4) 国の支援措置がないその他の事業

事業名、内容及び実施時期	実施主体	中心市街地の活性化を実現するための位置付け及び必要性	国以外の支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
【事業名】 まちづくり基金事業(浜線跡憩い空間整備事業) 【内容】 三池炭鉱専用鉄道敷跡(浜線)への花壇整備、植樹 【実施時期】 平成25年度～	浜線跡緑化協議会	三池炭鉱専用鉄道敷跡(浜線)を、商店街、企業等が共同で、花壇整備、植樹を行い、市民花壇として管理することで、中心市街地活性化エリアにおける憩い・くつろぎ空間を創り出し、都市景観の向上を図るものであり、交流施設等の利用者数及び歩行者通行量の増加のために必要である。		
【事業名】 道路排水施設整備事業 【内容】 新栄町地区道路排水施設	大牟田市	浸水に対する安全性を向上させることで、誰もが安心して快適に利用できる道路環境の整備を図るものであり、歩行者通行量及び居住人口の増加のために必		

市民活動等多目的交流施設「えるる」、観光プラザ年間利用者数の推計

区分	利用者数	備考
A. 市民活動等多目的交流施設「えるる」、観光プラザの利用者数の現状	131,292	基準値
B. 類似施設の過去の実績等による利用者数の推計	△ 3,765	
C. 新栄町駅前地区市街地再開発事業	1,371	
D. まちづくり基金事業	933	
E. 市民活動等多目的交流施設活用事業	3,802	
F. 世界遺産バスツアー事業	2,592	
G. 観光プロモーション事業	552	
H. 目標年次の市民活動等多目的交流施設「えるる」、観光プラザの利用者数	136,777	推計値

※新規追加

4. 土地区画整理事業、市街地再開発事業、道路、公園、駐車場等の公共の用に供する施設の整備その他の市街地の整備改善のための事業に関する事項

- [1] 略
- [2] 具体的事業の内容
 - (1) ~ (3) 略
 - (4) 国の支援措置がないその他の事業

事業名、内容及び実施時期	実施主体	中心市街地の活性化を実現するための位置付け及び必要性	国以外の支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
【事業名】 まちづくり基金事業(浜線跡憩い空間整備事業) 【内容】 三池炭鉱専用鉄道敷跡(浜線)への花壇整備、植樹 【実施時期】 平成25年度～	浜線緑化協議会	三池炭鉱専用鉄道敷跡(浜線)を、商店街、企業等が共同で、花壇整備、植樹を行い、市民花壇として管理することで、中心市街地活性化エリアにおける憩い・くつろぎ空間を創り出し、都市景観の向上を図るものであり、交流施設等の利用者数及び歩行者通行量の増加のために必要である。		
【事業名】 道路排水施設整備事業 【内容】 新栄町地区道路排水施設	大牟田市	浸水に対する安全性を向上させることで、誰もが安心して快適に利用できる道路環境の整備を図るものであり、歩行者通行量及び居住人口の増加のために必		

改良 L=60m 【実施時期】 平成 29 年度		要である。		
【事業名】 <u>おおむた</u> 花街道プロジェクト 【内容】 国道 208 号の植栽帯への花植、歩道の清掃等 【実施時期】 平成 25 年度～	<u>道守おおむたネットワーク</u>	公民館組織、商店街等の団体のほか、多くの市民の参画によって国道 208 号の沿道環境の向上を図るものであり、歩行者通行量及び居住人口の増加のために必要である。		
【事業名】 グリーンバード まちなか清掃活動 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)
【事業名】 大牟田川沿道環境保全事業 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)

5. 都市福利施設を整備する事業に関する事項

- [1] 略
- [2] 具体的事業の内容
- (1) ～ (2) 略
- (3) 中心市街地の活性化に資するその他の支援措置に関連する事業

事業名、内容及び実施時期	実施主体	中心市街地の活性化を実現するための位置付け及び必要性	支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
【事業名】 市民活動等多目的交流施設活用事業 (つどいの広場事業) 【内容】 市民活動等多目的交流施設において、概ね 3 歳以下の子どもとその保護者が気軽に集い、交流する場を提供 【実施時期】 平成25年度～	大牟田市	子育ての不安や負担感の緩和を図り、親子が楽しく過ごせる場を提供することで、子育て世代の中心市街地活性化エリアへの来街、定住の意識醸成に結びつくものであり、交流施設等の利用者数、歩行者通行量及び居住人口の増加のために必要である。	【措置の内容】 子ども・子育て支援交付金 【支援期間】 平成 29 年度～平成 33 年度	

改良 L=60m 【実施時期】 平成 29 年度～平成 32 年度		要である。		
【事業名】 <u>国道 208 号</u> 花街道プロジェクト 【内容】 国道 208 号の植栽帯への花植、歩道の清掃等 【実施時期】 平成 25 年度～	<u>道守おおむた</u>	公民館組織、商店街等の団体のほか、多くの市民の参画によって国道 208 号の沿道環境の向上を図るものであり、歩行者通行量及び居住人口の増加のために必要である。		
【事業名】 グリーンバード まちなか清掃活動 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)
【事業名】 大牟田川沿道環境保全事業 (略)	(略)	(略)	(略)	(略)

5. 都市福利施設を整備する事業に関する事項

- [1] 略
- [2] 具体的事業の内容
- (1) ～ (2) 略
- (3) 中心市街地の活性化に資するその他の支援措置に関連する事業

事業名、内容及び実施時期	実施主体	中心市街地の活性化を実現するための位置付け及び必要性	支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
【事業名】 市民活動等多目的交流施設活用事業 (つどいの広場・ <u>子育て支援センター</u> 事業) 【内容】 市民活動等多目的交流施設において、概ね 3 歳以下の子どもとその保護者が気軽に集い、交流する場を提供 【実施時期】 平成25年度～	大牟田市	子育ての不安や負担感の緩和を図り、親子が楽しく過ごせる場を提供することで、子育て世代の中心市街地活性化エリアへの来街、定住の意識醸成に結びつくものであり、交流施設等の利用者数、歩行者通行量及び居住人口の増加のために必要である。	【措置の内容】 子ども・子育て支援交付金 【支援期間】 平成 29 年度～平成 33 年度	

【事業名】 市民活動等多目的交流施設活用事業 (ファミリー・サポート・センター事業) (略)	(略)	(略)	(略)	(略)
---	-----	-----	-----	-----

(4) 略

6. 公営住宅等を整備する事業、中心市街地共同住宅供給事業その他の住宅の供給のための事業及び当該事業と一体として行う居住環境の向上のための事業等に関する事項

[1] 略

[2] 具体的事業の内容

(1) ~ (2) 略

(3) 中心市街地の活性化に資するその他の支援措置に関連する事業

事業名、内容及び実施時期	実施主体	中心市街地の活性化を実現するための位置付け及び必要性	支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
【事業名】 市民活動等多目的交流施設活用事業 (つどいの広場事業) <再掲> 【内容】 市民活動等多目的交流施設において、概ね3歳以下の子どもとその保護者が気軽に集い、交流する場を提供 【実施時期】 平成25年度~	大牟田市	子育ての不安や負担感の緩和を図り、親子が楽しく過ごせる場を提供することで、子育て世代の中心市街地活性化エリアへの来街、定住の意識醸成に結びつくものであり、交流施設等の利用者数、歩行者通行量及び居住人口の増加のために必要である。	【措置の内容】 子ども・子育て支援交付金 【支援期間】 平成29年度~平成33年度	
【事業名】 市民活動等多目的交流施設活用事業 (ファミリー・サポート・センター事業) <再掲> (略)	(略)	(略)	(略)	

(4) 国の支援措置がないその他の事業

事業名、内容及び実施時期	実施主体	中心市街地の活性化を実現するための位置付け及び必要性	国以外の支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
【事業名】 まちづくり基金事業(浜線跡憩い空間整備事業) <再掲>	浜線跡緑化協議会	三池炭鉱専用鉄道敷跡(浜線)を、商店街、企業等が共同で、花壇整備、植樹を行い、市民花壇として管理することで、中心市街地活性化エリアにおける憩		

【事業名】 市民活動等多目的交流施設活用事業 (ファミリー・サポート・センター事業) (略)	(略)	(略)	(略)	(略)
---	-----	-----	-----	-----

(4) 略

6. 公営住宅等を整備する事業、中心市街地共同住宅供給事業その他の住宅の供給のための事業及び当該事業と一体として行う居住環境の向上のための事業等に関する事項

[1] 略

[2] 具体的事業の内容

(1) ~ (2) 略

(3) 中心市街地の活性化に資するその他の支援措置に関連する事業

事業名、内容及び実施時期	実施主体	中心市街地の活性化を実現するための位置付け及び必要性	支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
【事業名】 市民活動等多目的交流施設活用事業 (つどいの広場・子育て支援センター事業) <再掲> 【内容】 市民活動等多目的交流施設において、概ね3歳以下の子どもとその保護者が気軽に集い、交流する場を提供 【実施時期】 平成25年度~	大牟田市	子育ての不安や負担感の緩和を図り、親子が楽しく過ごせる場を提供することで、子育て世代の中心市街地活性化エリアへの来街、定住の意識醸成に結びつくものであり、交流施設等の利用者数、歩行者通行量及び居住人口の増加のために必要である。	【措置の内容】 子ども・子育て支援交付金 【支援期間】 平成29年度~平成33年度	
【事業名】 市民活動等多目的交流施設活用事業 (ファミリー・サポート・センター事業) <再掲> (略)	(略)	(略)	(略)	

(4) 国の支援措置がないその他の事業

事業名、内容及び実施時期	実施主体	中心市街地の活性化を実現するための位置付け及び必要性	国以外の支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
【事業名】 まちづくり基金事業(浜線跡憩い空間整備事業) <再掲>	浜線緑化協議会	三池炭鉱専用鉄道敷跡(浜線)を、商店街、企業等が共同で、花壇整備、植樹を行い、市民花壇として管理することで、中心市街地活性化エリアにおける憩		

【内容】 三池炭鉱専用鉄道敷跡（浜線）への花壇整備、植樹 【実施時期】 平成25年度～		い・くつろぎ空間を創り出し、都市景観の向上を図るものであり、交流施設等の利用者数及び歩行者通行量の増加のために必要である。		
【事業名】 民間共同住宅建設事業 【内容】 民間による共同住宅建設 【実施時期】 平成27年度～平成29年度	民間	民間による共同住宅の建設により、居住人口の増加を図るものであり、歩行者通行量及び居住人口の増加のために必要である。		
【事業名】 民間DIYリノベ事業 (略)	(略)	(略)	(略)	
【事業名】 大牟田川沿道環境保全事業<再掲> (略)	(略)	(略)	(略)	
【事業名】 快適住マイル改修事業 【内容】 市内施工者を利用した建築工事に対する補助事業 【実施時期】 平成24年度～平成29年度	大牟田市	住宅や店舗等を市内の施工者を利用し修繕・改修を行う場合に補助金を交付し、地域経済の活性化を図るものであり、歩行者交通量及び居住人口の増加のために必要である。		

7. 中小小売商業高度化事業、特定商業施設等整備事業、民間中心市街地商業活性化事業、中心市街地特例通訳案内士育成等事業その他の経済活力の向上のための事業及び措置に関する事項

[1] 略

[2] 具体的事業の内容

(1) 略

(2) ①認定と連携した支援措置のうち、認定と連携した特例措置に関連する事業

事業名、内容及び実施時期	実施主体	中心市街地の活性化を実現するための位置付け及び必要性	支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
--------------	------	----------------------------	---------------	--------

【内容】 三池炭鉱専用鉄道敷跡（浜線）への花壇整備、植樹 【実施時期】 平成25年度～		い・くつろぎ空間を創り出し、都市景観の向上を図るものであり、交流施設等の利用者数及び歩行者通行量の増加のために必要である。		
【事業名】 民間共同住宅建設事業 【内容】 民間による共同住宅建設 【実施時期】 平成27年度～	民間	民間による共同住宅の建設により、居住人口の増加を図るものであり、歩行者通行量及び居住人口の増加のために必要である。		
【事業名】 民間DIYリノベ事業 (略)	(略)	(略)	(略)	
【事業名】 大牟田川沿道環境保全事業<再掲> (略)	(略)	(略)	(略)	
【事業名】 快適住マイル改修事業 【内容】 市内施工者を利用した建築工事に対する補助事業 【実施時期】 平成24年度～	大牟田市	住宅や店舗等を市内の施工者を利用し修繕・改修を行う場合に補助金を交付し、地域経済の活性化を図るものであり、歩行者交通量及び居住人口の増加のために必要である。		

7. 中小小売商業高度化事業、特定商業施設等整備事業、民間中心市街地商業活性化事業、中心市街地特例通訳案内士育成等事業その他の経済活力の向上のための事業及び措置に関する事項

[1] 略

[2] 具体的事業の内容

(1) 略

(2) ①認定と連携した支援措置のうち、認定と連携した特例措置に関連する事業

事業名、内容及び実施時期	実施主体	中心市街地の活性化を実現するための位置付け及び必要性	支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
--------------	------	----------------------------	---------------	--------

【事業名】 街なかストリートデザイン事業 【内容】 商店街と連携し、空き店舗所有者と新規出店者とのマッチングを支援 【実施時期】 平成27年度～	大牟田市	空き店舗の有効活用と新規出店を支援し、中心市街地活性化エリアのにぎわいの創出、来街者拡大を図るものであり、空き店舗の解消及び歩行者通行量の増加のために必要である。	【措置の内容】 中心市街地活性化ソフト事業 【支援期間】 平成29年度、平成33年度	<u>地方創生推進交付金</u> 【支援期間】 <u>平成30年度～平成32年度</u>
【事業名】 起業家支援事業 【内容】 ①創業講座 ②起業・創業補助 ③融資 【実施時期】 平成15年度～	大牟田商工会議所、大牟田市	新たな商業・サービスの展開を進める人材育成を図り、出店・起業を推進するものであり、空き店舗の解消及び歩行者通行量の増加のために必要である。	【措置の内容】 中心市街地活性化ソフト事業 【支援期間】 事業内容① 平成29年度、平成33年度 事業内容② 平成30年度～平成33年度	<u>地方創生推進交付金</u> 【支援期間】 <u>事業内容①</u> <u>平成30年度～平成32年度</u>
【事業名】 おおむた「大蛇山」まつり (略)	(略)	(略)	(略)	
【事業名】 新栄町駅前地区市街地再開発事業 <再掲> (略)	(略)	(略)	(略)	

(2) ②認定と連携した支援措置のうち、認定と連携した重点的な支援措置に関連する事業

事業名、内容及び実施時期	実施主体	中心市街地の活性化を実現するための位置付け及び必要性	支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
【事業名】 タウンマネージャー設置事業 【内容】 創業支援や空き店舗解消に取り組む専門的人材の配置 【実施時期】 平成29年度～平成33年度	大牟田商工会議所	創業支援や空き店舗の解消を図るため、専門的な知見を有するタウンマネージャーを配置し、集中的に取り組む進めるもので、空き店舗の解消及び歩行者通行量の増加のために必要である。	【措置の内容】 地域・まちなか商業活性化支援事業費補助金(中心市街地再興戦略事業)のうち調査事業、専門人材活用支援事業 【支援期間】 平成29年度～平成30年度	

【事業名】 街なかストリートデザイン事業 【内容】 商店街と連携し、空き店舗所有者と新規出店者とのマッチングを支援 【実施時期】 平成27年度～	大牟田市	空き店舗の有効活用と新規出店を支援し、中心市街地活性化エリアのにぎわいの創出、来街者拡大を図るものであり、空き店舗の解消及び歩行者通行量の増加のために必要である。	【措置の内容】 中心市街地活性化ソフト事業 【支援期間】 平成29年度～平成33年度	
【事業名】 起業家支援事業 【内容】 ①創業講座、起業・創業補助、融資 【実施時期】 平成15年度～	大牟田商工会議所、大牟田市	新たな商業・サービスの展開を進める人材育成を図り、出店・起業を推進するものであり、空き店舗の解消及び歩行者通行量の増加のために必要である。	【措置の内容】 中心市街地活性化ソフト事業 【支援期間】 平成29年度～平成33年度	
【事業名】 おおむた「大蛇山」まつり (略)	(略)	(略)	(略)	
【事業名】 新栄町駅前地区市街地再開発事業 <再掲> (略)	(略)	(略)	(略)	

(2) ②認定と連携した支援措置のうち、認定と連携した重点的な支援措置に関連する事業

事業名、内容及び実施時期	実施主体	中心市街地の活性化を実現するための位置付け及び必要性	支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
【事業名】 タウンマネージャー設置事業 【内容】 創業支援や空き店舗解消に取り組む専門的人材の配置 【実施時期】 平成29年度～平成33年度	大牟田商工会議所	創業支援や空き店舗の解消を図るため、専門的な知見を有するタウンマネージャーを配置し、集中的に取り組む進めるもので、空き店舗の解消及び歩行者通行量の増加のために必要である。	【措置の内容】 地域・まちなか商業活性化支援事業費補助金(中心市街地再興戦略事業)のうち専門人材活用支援事業 【支援期間】 平成29年度～平成33年度	

			<p>【措置の内容】 <u>地域まちなか活性化・魅力創出支援事業費補助金（中心市街地活性化支援事業）のうち調査事業、専門人材活用支援事業</u></p> <p>【支援期間】 <u>平成31年度～平成33年度</u></p>
--	--	--	---

--	--	--	--	--

(3) 中心市街地の活性化に資するその他の支援措置に関する事業

(3) 中心市街地の活性化に資するその他の支援措置に関する事業

事業名、内容及び実施時期	実施主体	中心市街地の活性化を実現するための位置付け及び必要性	支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
<p>【事業名】 <u>街なかストリートデザイン事業<再掲></u></p> <p>【内容】 <u>商店街と連携し、空き店舗所有者と新規出店者とのマッチングを支援</u></p> <p>【実施時期】 <u>平成27年度～</u></p>	<p><u>大牟田市</u></p>	<p><u>空き店舗の有効活用と新規出店を支援し、中心市街地活性化エリアのにぎわいの創出、来街者拡大を図るものであり、空き店舗の解消及び歩行者通行量の増加のために必要である。</u></p>	<p>【措置の内容】 <u>地方創生推進交付金</u></p> <p>【支援期間】 <u>平成30年度～平成32年度</u></p>	<p><u>中心市街地活性化ソフト事業</u></p> <p>【支援期間】 <u>平成29年度、平成33年度</u></p>
<p>【事業名】 <u>起業家支援事業<再掲></u></p> <p>【内容】 <u>①創業講座 ②起業・創業補助 ③融資</u></p> <p>【実施時期】 <u>平成15年度～</u></p>	<p><u>大牟田商工会議所、大牟田市</u></p>	<p><u>新たな商業・サービスの展開を進める人材育成を図り、出店・起業を推進するものであり、空き店舗の解消及び歩行者通行量の増加のために必要である。</u></p>	<p>【措置の内容】 <u>地方創生推進交付金</u></p> <p>【支援期間】 <u>事業内容① 平成30年度～平成32年度</u></p>	<p><u>中心市街地活性化ソフト事業</u></p> <p>【支援期間】 <u>事業内容① 平成29年度、平成33年度 事業内容② 平成30年度～平成33年度</u></p>

事業名、内容及び実施時期	実施主体	中心市街地の活性化を実現するための位置付け及び必要性	支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
<p><u>新規追加</u></p>				
<p><u>新規追加</u></p>				

<p>【事業名】 ウォーキング推奨事業 「+Walking」</p> <p>【内容】 スマートフォン用アプリ ケーションを活用したウ ォーキング推奨事業</p> <p>【実施時期】 平成30年度～</p>	大牟田市	<p>中心市街地におけるウォーキン グコースの設定やイベントの実 施により、中心市街地活性化エ リアのにぎわいの創出、来街者 拡大を図るものであり、歩行者 通行量及び交流施設等の利用者 数増加のために必要である</p>	<p>【措置の内容】 地方創生推進交 付金</p> <p>【支援期間】 平成30年度～ 平成32年度</p>	
--	------	---	--	--

新規追加				
------	--	--	--	--

(4) 国の支援措置がないその他の事業

事業名、内容及び実施時期	実施主体	中心市街地の活性化を実現する ための位置付け及び必要性	国以外の支援 措置の内容及 び実施時期	その他 の事項
【事業名】 中心市街地活性化施設整 備費補助事業 (略)	(略)	(略)	(略)	
【事業名】 まちづくり基金事業(築町 シェアショップ事業) (略)	(略)	(略)	(略)	
【事業名】 まちづくり基金事業(まち なかシリコンバレー事業) (略)	(略)	(略)	(略)	
【事業名】 まちづくり基金事業(おお むた洋風かつ井による地 域活性化事業) (略)	(略)	(略)	(略)	
【事業名】 まちづくり基金事業(大牟 田駅前イルミネーション 点灯事業) (略)	(略)	(略)	(略)	
【事業名】 まちづくり基金事業(新栄 町大蛇山交流プラザ整備 事業) <再掲> (略)	(略)	(略)	(略)	
【事業名】	(略)	(略)	(略)	

(4) 国の支援措置がないその他の事業

事業名、内容及び実施時期	実施主体	中心市街地の活性化を実現する ための位置付け及び必要性	国以外の支援 措置の内容及 び実施時期	その他 の事項
【事業名】 中心市街地活性化施設整 備費補助事業 (略)	(略)	(略)	(略)	
【事業名】 まちづくり基金事業(築町 シェアショップ事業) (略)	(略)	(略)	(略)	
【事業名】 まちづくり基金事業(まち なかシリコンバレー事業) (略)	(略)	(略)	(略)	
【事業名】 まちづくり基金事業(おお むた洋風かつ井による地 域活性化事業) (略)	(略)	(略)	(略)	
【事業名】 まちづくり基金事業(大牟 田駅前イルミネーション 点灯事業) (略)	(略)	(略)	(略)	
【事業名】 まちづくり基金事業(新栄 町大蛇山交流プラザ整備 事業) <再掲> (略)	(略)	(略)	(略)	
【事業名】	(略)	(略)	(略)	

まちづくり基金事業(ともだちや絵本ギャラリー事業) <再掲> (略)						まちづくり基金事業(ともだちや絵本ギャラリー事業) <再掲> (略)					
【事業名】 世界遺産バスツアー事業 【内容】 バスツアーの実施 【実施時期】 平成28年度～平成29年度	大牟田市	世界文化遺産を案内するガイドと大牟田名物の料理が堪能できるバスツアーを企画する旅行会社への補助を実施し、観光客のおもてなしと旅行会社の参入の促進を図るものであり、歩行者通行量及び交流施設等の利用者数増加のために必要である。				【事業名】 世界遺産バスツアー事業 【内容】 バスツアーの実施 【実施時期】 平成28年度～平成33年度	大牟田市	世界文化遺産を案内するガイドと大牟田名物の料理が堪能できるバスツアーを企画する旅行会社への補助を実施し、観光客のおもてなしと旅行会社の参入の促進を図るものであり、歩行者通行量及び交流施設等の利用者数増加のために必要である。			
【事業名】 観光プロモーション事業 (略)	(略)	(略)	(略)			【事業名】 観光プロモーション事業 (略)	(略)	(略)	(略)		
【事業名】 快適住マイル改修事業 <再掲> 【内容】 市内施工業者を利用した建築工事に対する補助事業 【実施時期】 平成24年度～平成29年度	大牟田市	住宅や店舗等を市内の施工業者を利用し修繕・改修を行う場合に補助金を交付し、地域経済の活性化を図るものであり、歩行者交通量及び居住人口の増加のために必要である。				【事業名】 快適住マイル改修事業 <再掲> 【内容】 市内施工業者を利用した建築工事に対する補助事業 【実施時期】 平成24年度～	大牟田市	住宅や店舗等を市内の施工業者を利用し修繕・改修を行う場合に補助金を交付し、地域経済の活性化を図るものであり、歩行者交通量及び居住人口の増加のために必要である。			
【事業名】 まち歩きツアー (略)	(略)	(略)	(略)			【事業名】 まち歩きツアー (略)	(略)	(略)	(略)		
【事業名】 中心商店街情報発信事業 (略)	(略)	(略)	(略)			【事業名】 中心商店街情報発信事業 (略)	(略)	(略)	(略)		
【事業名】 炭都国際交流芸術祭 in 大牟田「まちなかアート」 (略)	(略)	(略)	(略)			【事業名】 炭都国際交流芸術祭 in 大牟田「まちなかアート」 (略)	(略)	(略)	(略)		
【事業名】 大牟田版バルウォーク「SARAKU」 (略)	(略)	(略)	(略)			【事業名】 大牟田版バルウォーク「SARAKU」 (略)	(略)	(略)	(略)		
【事業名】 空き店舗活用情報発信事業 (略)	(略)	(略)	(略)			【事業名】 空き店舗活用情報発信事業 (略)	(略)	(略)	(略)		

【事業名】 大牟田二十日えびす (略)	(略)	(略)	(略)	
【事業名】 十日市 【内容】 市民の買い物の場として 十日市の開催 【実施時期】 平成6年度～	<u>大牟田銀座 通商店街振 興組合ほか</u>	毎月10日に生鮮を中心とした 戸板市を中心市街地で開催し、 にぎわいの創出と来街者の拡大 を図るものであり、歩行者通行 量の増加のために必要である。		
【事業名】 ふる里おおむた屋物産展 (略)	(略)	(略)		
【事業名】 ウェルカムちくまちフェ ア (略)	(略)	(略)	(略)	
【事業名】 ちくまちハロウィンパー ティ (略)	(略)	(略)	(略)	
【事業名】 クリスマスイベント (略)	(略)	(略)	(略)	
【事業名】 地域情報発信 FMたんと (略)	(略)	(略)	(略)	
【事業名】 <u>まちづくり基金事業(店舗 改修事業)</u> 【内容】 <u>市内施工業者を利用した 店舗改修又は新築店舗整 備に対する補助事業</u> 【実施時期】 <u>平成29年度～</u>	<u>大牟田市</u>	<u>市内の施工業者を利用し店舗改 修及び新築店舗整備を行う場合 に補助金を交付し、中心市街地 活性化エリアのにぎわいの創 出、来街者の拡大を図るもので あり、空き店舗の解消及び歩行 者通行量の増加のために必要で ある。</u>		

【事業名】 大牟田二十日えびす (略)	(略)	(略)	(略)	
【事業名】 十日市 【内容】 市民の買い物の場として 十日市の開催 【実施時期】 平成6年度～	<u>大牟田銀座 通商店街ほ か</u>	毎月10日に生鮮を中心とした 戸板市を中心市街地で開催し、 にぎわいの創出と来街者の拡大 を図るものであり、歩行者通行 量の増加のために必要である。		
【事業名】 ふる里おおむた屋物産展 (略)	(略)	(略)		
【事業名】 ウェルカムちくまちフェ ア (略)	(略)	(略)	(略)	
【事業名】 ちくまちハロウィンパー ティ (略)	(略)	(略)	(略)	
【事業名】 クリスマスイベント (略)	(略)	(略)	(略)	
【事業名】 地域情報発信 FMたんと (略)	(略)	(略)	(略)	
<u>新規追加</u>				

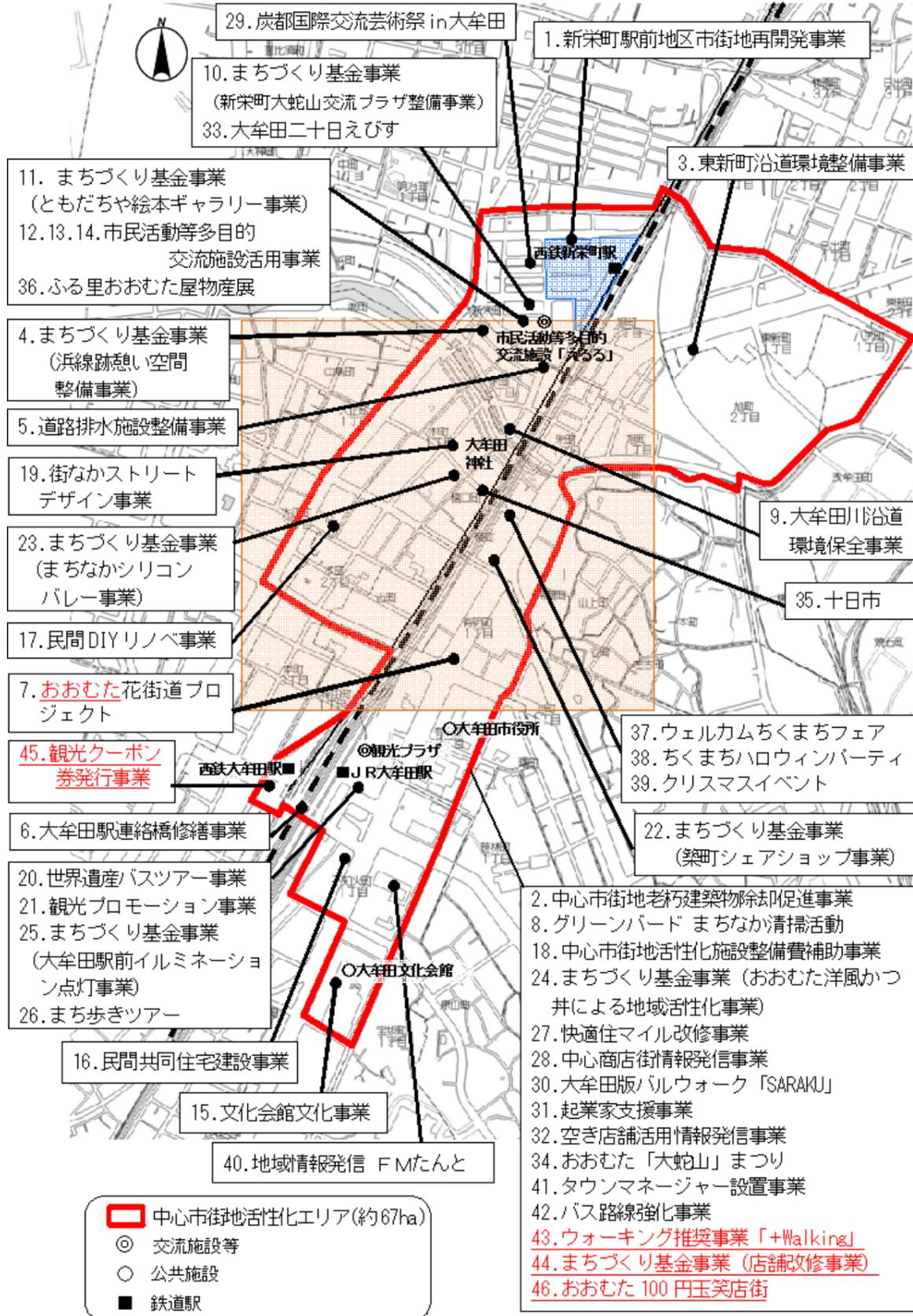
<u>観光クーポン券発行事業</u> <u>【内容】</u> <u>観光クーポン券の発行</u> <u>【実施時期】</u> <u>平成30年度～</u>	<u>大牟田市</u>	<u>西鉄観光列車による来訪者に対し、タクシー等の利用や土産品等の購入の際に利用できるクーポン券を配布することにより、交流人口の拡大や物産品等の消費需要の喚起を図るものであり、交流施設等の利用者数の増加のために必要である。</u>		
<u>おおむた100円玉笑店街</u> <u>【内容】</u> <u>商店街の各店が店頭で100円の商品・サービスを提供するイベントの実施</u> <u>【実施時期】</u> <u>平成30年度～</u>	<u>大牟田市中心地区商店街連絡協議会</u>	<u>商店街全体を100円ショップに見立て、各店が店頭でお買い得な商品や自慢の商品・サービスを100円で提供するイベントを開催することにより、来街機会の創出と新規顧客の開拓を図るものであり、歩行者通行量の増加のために必要である。</u>		

8. 4から7までに掲げる事業及び措置と一体的に推進する事業に関する事項略

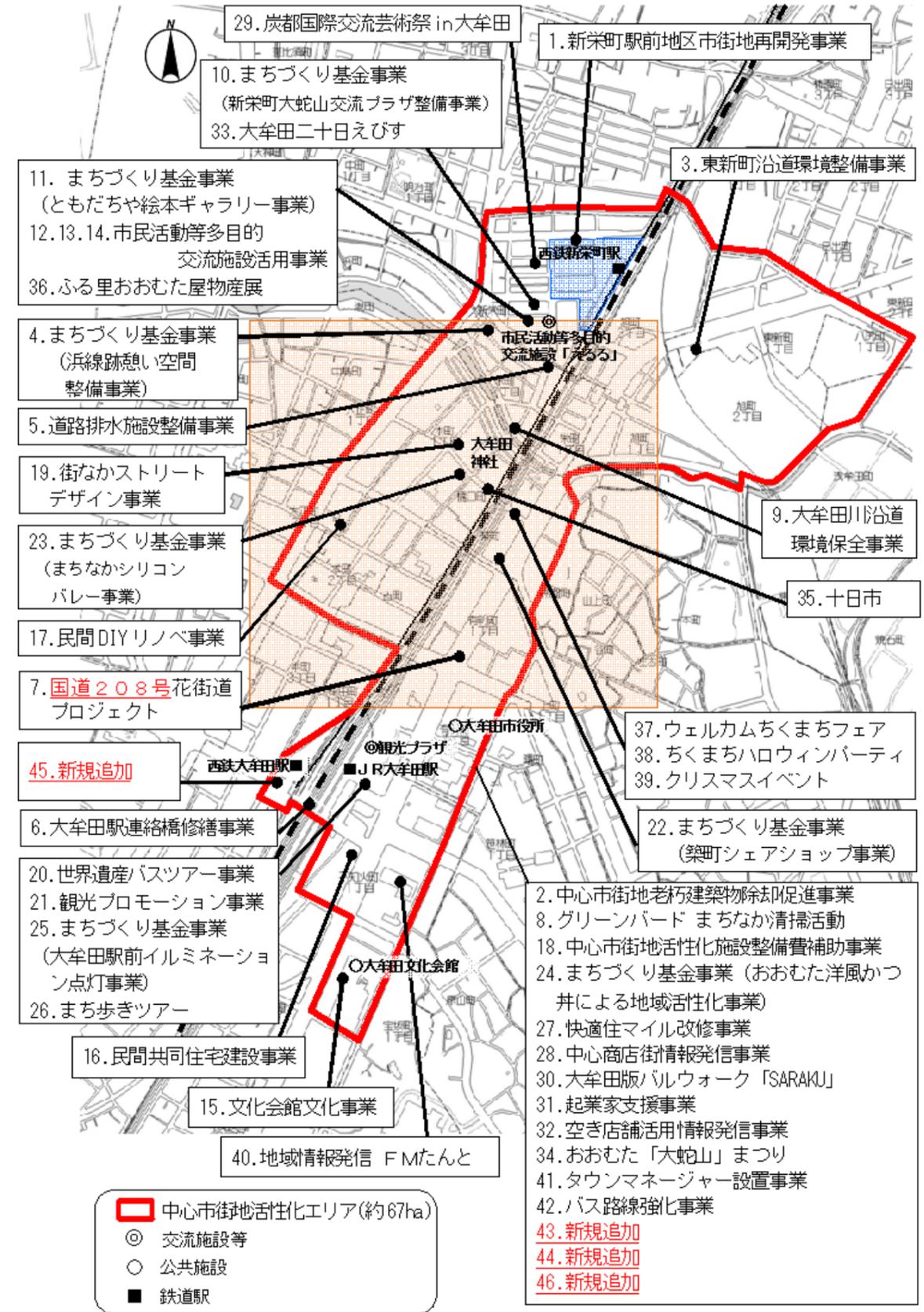
<u>新規追加</u>				
<u>新規追加</u>				

8. 4から7までに掲げる事業及び措置と一体的に推進する事業に関する事項略

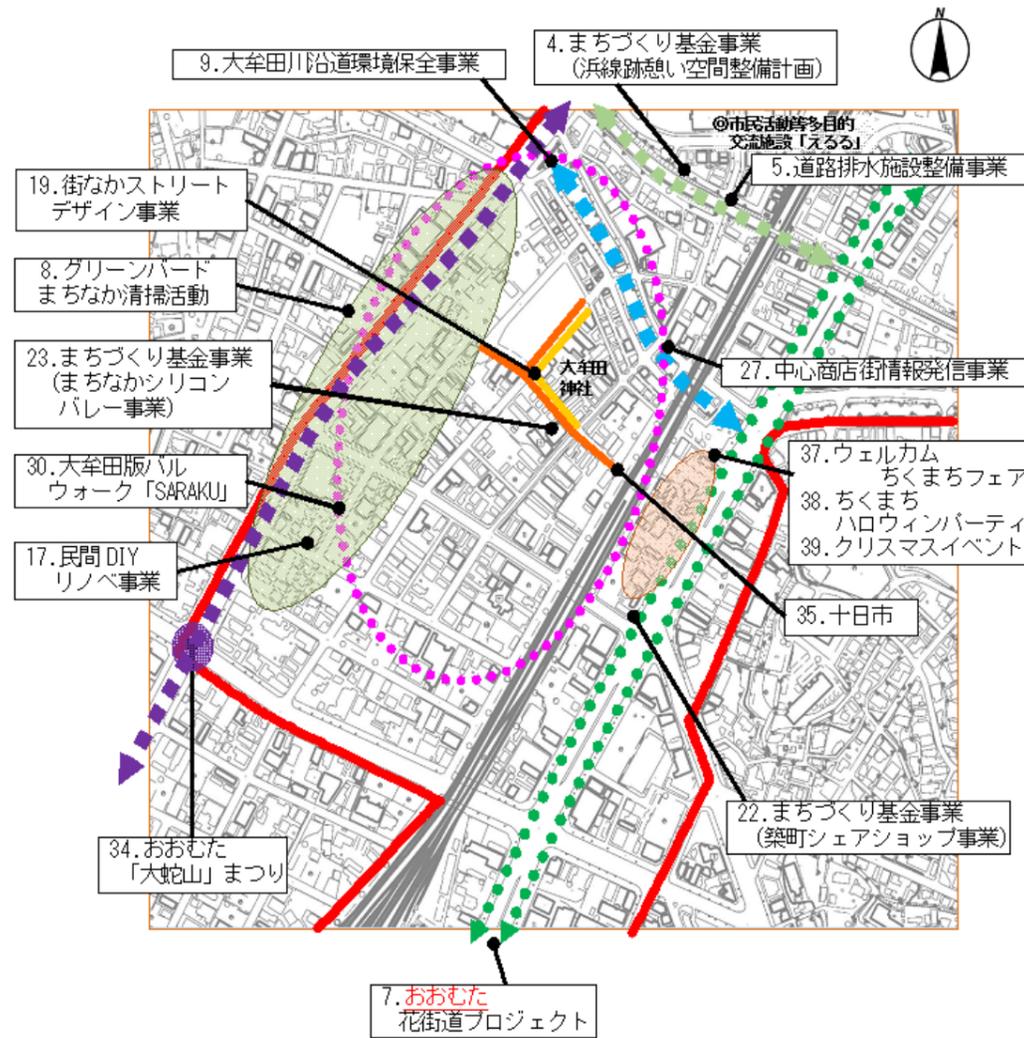
◇4から8までに掲げる事業及び措置の実施場所



◇4から8までに掲げる事業及び措置の実施場所



中心市街地活性化エリア（本町・栄町・築町周辺）の事業及び措置の詳細



9. 4から8までに掲げる事業及び措置の総合的かつ一体的推進に関する事項

[1] 略

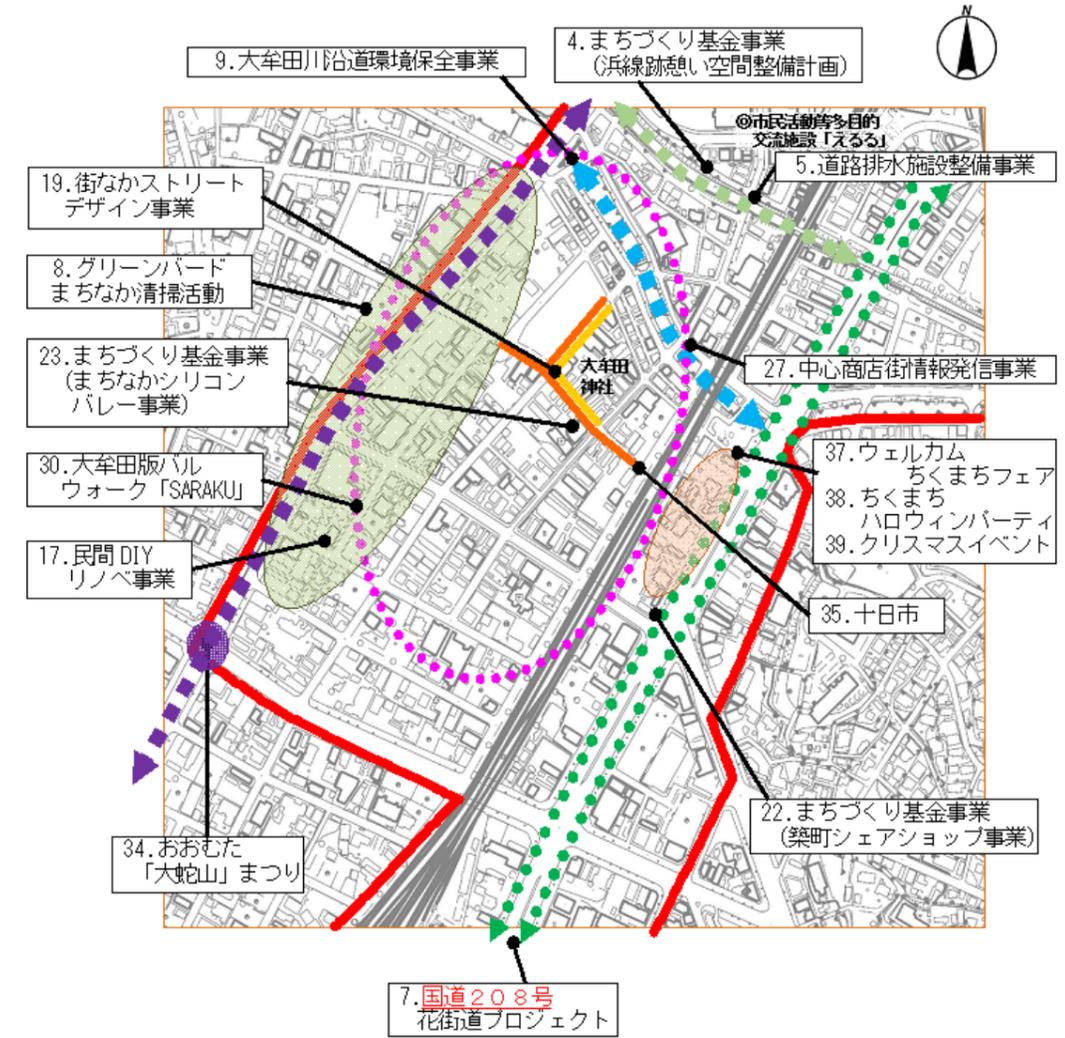
[2] 中心市街地活性化協議会に関する事項

- (1) 略
- (2) 協議会の構成員

(順不同)

法令根拠	区分	団体名	所属団体役職
経済活力向上 (設置者)	法第15条第1項関係 (商工会議所)	大牟田商工会議所	会頭
経済活力向上 (設置者)	法第15条第1項関係 (商工会議所)	大牟田商工会議所	副会頭
			専務理事
			商業振興委員長
			女性会会長
青年部会長			
都市機能増進	法第15条第1項関係	公益財団法人大牟田市地域活性化センター	専務理事

中心市街地活性化エリア（本町・栄町・築町周辺）の事業及び措置の詳細



9. 4から8までに掲げる事業及び措置の総合的かつ一体的推進に関する事項

[1] 略

[2] 中心市街地活性化協議会に関する事項

- (1) 略
- (2) 協議会の構成員

(順不同)

法令根拠	区分	団体名	所属団体役職
経済活力向上 (設置者)	法第15条第1項関係 (商工会議所)	大牟田商工会議所	会頭
経済活力向上 (設置者)	法第15条第1項関係 (商工会議所)	大牟田商工会議所	副会頭
			新規追加
			商業振興委員長
			女性会会長
青年部会長			
都市機能増進	法第15条第1項関係	公益財団法人大牟田市地域活性化センター	専務理事

(設置者)	(整備推進機構)		
行政機関	法第15条第4項関係 (行政)	大牟田市	副市長
			産業経済部長
			都市整備部長
観光	法第15条第4項関係 (観光)	(一社)大牟田観光協会	会長
商業活性化	法第15条第4項関係 (商業者)	大牟田全市商店連合会 大牟田市中心地区商店街連絡協議会 ゆめタウン大牟田	会長
			会長
			支配人
公共交通機関	法第15条第4項関係 (交通事業者)	西日本鉄道株式会社 九州旅客鉄道株式会社 西鉄バス大牟田株式会社	まちづくり・ 交通企画部長
			大牟田駅長
			代表取締役社長
事業実施者	法第15条第4項関係 (事業実施者)	新栄町駅前地区市街地再開発準備組合	理事長
不動産・ 宅建業界	法第15条第8項関係 (不動産関連)	(社)福岡県宅地建物取引業協会県南支部	大牟田地区 地区長
医療機関	法第15条第8項関係 (医療)	(一社)大牟田医師会	会長
地域住民	法第15条第8項関係 (地域住民)	大牟田市校区コミュニティ 連絡協議会	理事
有識者	法第15条第8項関係 (学識経験者)	学校法人熊本学園 熊本学園大学 福岡大学 有明工業高等専門学校 <u>九州大学持続可能な社会のための決断科学 センター</u>	名誉教授
			工学部社会デザ イン工学科教授
			創造工学科助教
			准教授
地域経済	法第15条第8項関係 (地域経済)	大牟田柳川信用金庫	常勤理事 業務部長
福祉	法第15条第8項関係 (福祉)	社会福祉法人大牟田市社会福祉協議会 NPO法人福祉でまちがよみがえる会	常務理事
			代表理事

【オブザーバー】

法令根拠	区分	団体名	所属団体役職
協力機関	法第15条第7項関係 (協力機関)	<u>九州経済産業局</u> <u>産業部 流通・サービス産業課</u>	課長
		独立行政法人 中小 <u>企業</u> 基盤整備機構九州本部	審議役
治安・防災	法15条第8項関係 (治安・防災)	<u>独立行政法人都市再生機構</u> <u>九州支社 都市再生業務部</u> <u>まちづくり支援室 まちづくり支援課</u>	課長
		大牟田警察署	総務課長

(3) 略

(4) 協議会の開催状況

第1回：平成28年9月28日

議題 規約、役員選任、今後のスケジュール

第2回：平成28年10月21日

議題 大牟田市中心市街地活性化基本計画(案)

(設置者)	(整備推進機構)		
行政機関	法第15条第4項関係 (行政)	大牟田市	副市長
			産業経済部長
			都市整備部長
観光	法第15条第4項関係 (観光)	(一社)大牟田観光協会	会長
商業活性化	法第15条第4項関係 (商業者)	大牟田全市商店連合会 大牟田市中心地区商店街連絡協議会 ゆめタウン大牟田	会長
			会長
			支配人
公共交通機関	法第15条第4項関係 (交通事業者)	西日本鉄道株式会社 九州旅客鉄道株式会社 西鉄バス大牟田株式会社	まちづくり・ 交通企画部長
			大牟田駅長
			代表取締役社長
事業実施者	法第15条第4項関係 (事業実施者)	新栄町駅前地区市街地再開発準備組合	理事長
不動産・ 宅建業界	法第15条第8項関係 (不動産関連)	(社)福岡県宅地建物取引業協会県南支部	大牟田地区 地区長
医療機関	法第15条第8項関係 (医療)	(一社)大牟田医師会	会長
地域住民	法第15条第8項関係 (地域住民)	大牟田市校区コミュニティ 連絡協議会	理事
有識者	法第15条第8項関係 (学識経験者)	学校法人熊本学園 熊本学園大学 福岡大学 有明工業高等専門学校 <u>新規追加</u>	商学部教授
			工学部社会デザ イン工学科教授
			創造工学科助教
地域経済	法第15条第8項関係 (地域経済)	大牟田柳川信用金庫	常勤理事 本店営業部長
福祉	法第15条第8項関係 (福祉)	社会福祉法人大牟田市社会福祉協議会 NPO法人福祉でまちがよみがえる会	常務理事
			代表理事

【オブザーバー】

法令根拠	区分	団体名	所属団体役職
協力機関	法第15条第7項関係 (協力機関)	<u>新規追加</u>	
		独立行政法人 中小基盤整備機構九州本部 <u>地域経済活性化推進部地域振興課</u>	課長
治安・防災	法15条第8項関係 (治安・防災)	<u>新規追加</u>	
		大牟田警察署	総務課長

(3) 略

(4) 協議会の開催状況

第1回：平成28年9月28日

議題 規約、役員選任、今後のスケジュール

第2回：平成28年10月21日

議題 大牟田市中心市街地活性化基本計画(案)

第3回：平成28年11月15日

議題 大牟田市中心市街地活性化基本計画（案）に対する意見書（案）

第4回：平成29年11月8日

議題 ①平成28年度実施報告ならびに収支決算について
②平成29年度実施計画（案）ならびに収支予算（案）について

第5回：平成30年4月26日

議題 ①平成29年度実施報告（案）ならびに収支決算（案）について
②平成30年度実施計画（案）ならびに収支予算（案）について
③中心市街地活性化基本計画の定期フォローアップについて
④部会の設置について（案）
⑤次期役員を選任について

第6回：平成30年11月28日

議題 大牟田市中心市街地活性化基本計画の変更について（意見照会）

[3] 略

10. 中心市街地における都市機能の集積の促進を図るための措置に関する事項

[1] 都市機能の集積の促進の考え方

(1) 略

(2) 大牟田市都市計画マスタープラン（平成16年3月策定）

概ね20年後の長期的なまちづくりの方向性を示した「大牟田市都市計画マスタープランでは、人口減少、少子高齢化、高度情報化等のこれからの社会情勢の変化に伴う市民のライフスタイルやニーズの変化、環境負荷の少ない社会への転換や都市内における公共投資の効率化や行政コストの削減等に対応していくため、これまでの膨張型の都市構造から、環境負荷が少なく、多様な世代が快適で魅力ある都市生活を身近な街なかで送ることのできる「コンパクトな都市づくり」への転換を進めることとしている。

大牟田市都市計画マスタープラン（平成31年3月策定）

本市では、環境負荷が少なく、多様な世代が快適で魅力ある都市生活を身近な街なかで送ることができる「コンパクトな都市づくり」を目指しており、本市の都市構造は、今後の人口減少や高齢化の進展を見据え、高齢者や子育て世代の誰もが買物や医療・福祉などの日常的な生活サービスが便利に享受できる集約型都市構造への転換を進めている。

このため、市民生活を支える様々な都市機能を備え、市民が快適に生活できる都市構造を形成するために生活拠点を配置することとし、中心市街地に位置づけられているJR・西鉄大牟田駅から西鉄新栄町駅にかけてのエリアは、すべての市民が利用する市に唯一となる高次都市機能を有し、様々な都市機能を備えた市を代表する都市拠点として設定している。

都市拠点では、低未利用地や空店舗等の有効活用を促進するとともに、様々な都市機能の集約・充実に努めつつ、土地の有効かつ高度な利用やにぎわい空間の創出、商業の活性化、街なか居住の促進など、市の中心にふさわしい拠点形成を進めることとしている。

(3) 大牟田市立地適正化計画（平成30年3月策定）

立地適正化計画では、市民生活に欠かせない医療・福祉・商業などの都市機能や居住の適正な誘導を図り、公共交通と連携したコンパクトな都市づくりを推進することで、今後の急速な人口減少や少子高齢化に対応した「市民にとって利便性の高い、持続可能なまち」の実現を目指している。

この計画においては、都市機能誘導区域を設定することで、医療・福祉・商業等の都市機能を都市の中心拠点や生活拠点に集約することにより、これらの各種サービスの効率的な提供を図ることとしている。

第3回：平成28年11月15日

議題 大牟田市中心市街地活性化基本計画（案）に対する意見書（案）

新規追加

[3] 略

10. 中心市街地における都市機能の集積の促進を図るための措置に関する事項

[1] 都市機能の集積の促進の考え方

(1) 略

(2) 大牟田市都市計画マスタープラン（平成16年3月策定）

概ね20年後の長期的なまちづくりの方向性を示した「大牟田市都市計画マスタープランでは、人口減少、少子高齢化、高度情報化等のこれからの社会情勢の変化に伴う市民のライフスタイルやニーズの変化、環境負荷の少ない社会への転換や都市内における公共投資の効率化や行政コストの削減等に対応していくため、これまでの膨張型の都市構造から、環境負荷が少なく、多様な世代が快適で魅力ある都市生活を身近な街なかで送ることのできる「コンパクトな都市づくり」への転換を進めることとしている。

新規追加

(3) 新規追加

[2] 略

[3] 都市機能の適正立地、既存ストックの有効活用等

中心市街地活性化エリア及びその周辺には、大牟田市役所をはじめとした多くの都市機能施設が集積している。

表：主な公共公益施設等の概要 略

[2] 略

[3] 都市機能の適正立地、既存ストックの有効活用等

中心市街地活性化エリア及びその周辺には、大牟田市役所をはじめとした多くの都市機能施設が集積している。

表：主な公共公益施設等の概要 略

店舗名称	店舗	出店日	業態	備考
	面積(m ²)			
松屋	10,296	昭和12年10月	百貨店	平成16年 7月閉店
ワコーとれとれ市場	2,001	昭和41年11月	総合スーパー	平成23年11月閉店
サンリブ大牟田	3,535	昭和43年 5月	総合スーパー	平成23年 2月閉店
エマックス	2,986	昭和45年 4月	寄合百貨店	平成16年 4月閉店
久留米井筒屋大牟田支店	8,640	昭和45年10月	百貨店	平成13年 1月閉店
ダイエー大牟田店	4,737	昭和45年11月	総合スーパー	平成 7年 2月閉店
ショッピングセンターさんえい	2,288	昭和46年12月	総合スーパー	平成11年 8月閉店
大橋家具店	1,238	昭和48年 8月	専門店	
大牟田パレス	2,567	昭和52年11月	寄合百貨店	平成14年 3月閉店
暮らしのセンタージョイフルマルゼン	1,350	昭和62年 2月	住関連スーパー	平成20年 閉店
あまぎタウン	6,942	昭和62年 4月	総合スーパー	
グッデイ倉永店	3,500	平成 5年11月	住関連スーパー	
不知火コミュニティショッピングプラザ	2,508	平成 6年12月	専門店	
グッデイ大牟田店	3,500	平成 8年 3月	住関連スーパー	
グッデイ大牟田南店	3,235	平成 8年 9月	住関連スーパー	
ハイパーモールメルクス大牟田	11,822	平成 9年 4月	総合スーパー	
マミーズ羽山台店	3,719	平成 9年 4月	食料品スーパー	
大牟田ファミリープラザ	1,282	平成 9年11月	その他	
ホームプラザナフコ大牟田店	8,800	平成12年11月	住関連スーパー	
ゆめタウン大牟田 (本棟)	27,260	平成13年10月	総合スーパー	
ゆめタウン大牟田 (別棟)	11,058	平成13年10月	総合スーパー	
ヤマダ電機テックランド大牟田店	2,352	平成15年 9月	専門店	
O-MUTA REX	4,337	平成17年 4月	食料品スーパー	
大牟田小川ショッピングセンター	3,188	平成17年12月	食料品スーパー	
マルショク不知火店	2,053	平成18年 6月	食料品スーパー	
スーパードラッグコスモス西浜田店	1,495	平成18年12月	総合スーパー	
ヤマダ電機九州テックランド大牟田南店	3,306	平成19年 3月	専門店	
スーパーセンタートライアル大牟田店	4,795	平成19年10月	総合スーパー	
マルショク吉野店	3,326	平成20年 4月	総合スーパー	
削除				
サンキ大牟田店	2,090	平成22年 6月	衣料品スーパー	
イオンモール大牟田	33,316	平成23年 3月	総合スーパー	
ニトリ大牟田店	5,163	平成23年 5月	専門店	
マルキョウ船津店	1,411	平成23年12月	食料品スーパー	
ドラッグコスモス羽山台店	1,659	平成24年10月	専門店	
コメリパワー大牟田店	15,094	平成25年 9月	住関連スーパー	
ドラッグコスモス勝立店	1,367	平成27年 9月	総合スーパー	

は、中心市街地区活性化エリア内の店舗

※ 大牟田市の店舗面積1,000m²以上の店舗

表: 大牟田市の大型店舗の立地状況(平成28年8月末時点)
(出典: 大牟田市資料、大型小売店舗総覧、スーパー年鑑等)

店舗名称	店舗	出店日	業態	備考
	面積(m ²)			
松屋	10,296	昭和12年10月	百貨店	平成16年 7月閉店
ワコーとれとれ市場	2,001	昭和41年11月	総合スーパー	平成23年11月閉店
サンリブ大牟田	3,535	昭和43年 5月	総合スーパー	平成23年 2月閉店
エマックス	2,986	昭和45年 4月	寄合百貨店	平成16年 4月閉店
久留米井筒屋大牟田支店	8,640	昭和45年10月	百貨店	平成13年 1月閉店
ダイエー大牟田店	4,737	昭和45年11月	総合スーパー	平成 7年 2月閉店
ショッピングセンターさんえい	2,288	昭和46年12月	総合スーパー	平成11年 8月閉店
大橋家具店	1,238	昭和48年 8月	専門店	
大牟田パレス	2,567	昭和52年11月	寄合百貨店	平成14年 3月閉店
暮らしのセンタージョイフルマルゼン	1,350	昭和62年 2月	住関連スーパー	平成20年 閉店
あまぎタウン	6,942	昭和62年 4月	総合スーパー	
グッデイ倉永店	3,500	平成 5年11月	住関連スーパー	
不知火コミュニティショッピングプラザ	3,422	平成 6年12月	専門店	
グッデイ大牟田店	3,500	平成 8年 3月	住関連スーパー	
グッデイ大牟田南店	3,235	平成 8年 9月	住関連スーパー	
ハイパーモールメルクス大牟田	11,822	平成 9年 4月	総合スーパー	
マミーズ羽山台店	3,719	平成 9年 4月	食料品スーパー	
大牟田ファミリープラザ	1,282	平成 9年11月	その他	
ホームプラザナフコ大牟田店	8,800	平成12年11月	住関連スーパー	
ゆめタウン大牟田 (本棟)	27,260	平成13年10月	総合スーパー	
ゆめタウン大牟田 (別棟)	11,058	平成13年10月	総合スーパー	
ヤマダ電機テックランド大牟田店	2,352	平成15年 9月	専門店	
O-MUTA REX	4,337	平成17年 4月	食料品スーパー	
大牟田小川ショッピングセンター	3,188	平成17年12月	食料品スーパー	
マルショク不知火店	2,053	平成18年 6月	食料品スーパー	
スーパードラッグコスモス西浜田店	1,495	平成18年12月	総合スーパー	
ヤマダ電機九州テックランド大牟田南店	3,306	平成19年 3月	専門店	
スーパーセンタートライアル大牟田店	4,795	平成19年10月	総合スーパー	
マルショク吉野店	3,326	平成20年 4月	総合スーパー	
マルエイ大牟田南店	1,350	平成21年11月	食料品スーパー	
サンキ大牟田店	2,090	平成22年 6月	衣料品スーパー	
イオンモール大牟田	35,815	平成23年 3月	総合スーパー	
ニトリ大牟田店	5,163	平成23年 5月	専門店	
マルキョウ船津店	1,411	平成23年12月	食料品スーパー	
ドラッグコスモス羽山台店	1,659	平成24年10月	専門店	
コメリパワー大牟田店	15,094	平成25年 9月	住関連スーパー	
ドラッグコスモス勝立店	1,367	平成27年 9月	総合スーパー	

は、中心市街地区活性化エリア内の店舗

※ 大牟田市の店舗面積1,000m²以上の店舗

表: 大牟田市の大型店舗の立地状況(平成28年3月末時点)
(出典: 大牟田市資料、大型小売店舗総覧、スーパー年鑑等)

[4] 都市機能の集積のための事業等

都市機能の集積に資すると考えられる事業については以下のとおりである。これらの事業は、人が集い、安心して住み、歩けるまちづくりを促進することを目的にしており、これらの事業を総合的に推進することによって中心市街地の活性化を図っていく。

●市街地の整備改善に関する事業

1. 新栄町駅前地区市街地再開発事業
2. 中心市街地老朽建築物除却促進事業
3. 東新町沿道環境整備事業
4. まちづくり基金事業（浜線跡憩い空間整備事業）
5. 道路排水施設整備事業
6. 大牟田駅連絡橋修繕事業
8. グリーンバードまちなか清掃活動

●都市福利施設整備に関する事業

1. 新栄町駅前地区市街地再開発事業 <再掲>
10. まちづくり基金事業（新栄町大蛇山交流プラザ整備事業）
11. まちづくり基金事業（ともだちや絵本ギャラリー事業）
12. 市民活動等多目的交流施設活用事業
（つどいの広場・子育て支援センター事業）
13. 市民活動等多目的交流施設活用事業
（ファミリー・サポート・センター事業）
14. 市民活動等多目的交流施設活用事業（市民活動等支援事業）
15. 文化会館文化事業

●街なか居住の推進に関する事業

1. 新栄町駅前地区市街地再開発事業 <再掲>
4. まちづくり基金事業（浜線跡憩い空間整備事業） <再掲>
12. 市民活動等多目的交流施設活用事業
（つどいの広場・子育て支援センター事業） <再掲>
13. 市民活動等多目的交流施設活用事業
（ファミリー・サポート・センター事業） <再掲>
16. 民間共同住宅建設事業
17. 民間D I Yリノベ事業

●商業の活性化に関する事業

18. 中心市街地活性化施設整備費補助事業
19. 街なかストリートデザイン事業
1. 新栄町駅前地区市街地再開発事業<再掲>
22. まちづくり基金事業（築町シェアショップ事業）
23. まちづくり基金事業（まちなかシリコンバレー事業）
25. まちづくり基金事業（大牟田駅前イルミネーション点灯事業）
10. まちづくり基金事業（新栄町大蛇山交流プラザ整備事業）
11. まちづくり基金事業（ともだちや絵本ギャラリー事業） <再掲>
28. 中心商店街情報発信事業

[4] 都市機能の集積のための事業等

都市機能の集積に資すると考えられる事業については以下のとおりである。これらの事業は、人が集い、安心して住み、歩けるまちづくりを促進することを目的にしており、これらの事業を総合的に推進することによって中心市街地の活性化を図っていく。

●市街地の整備改善に関する事業

1. 新栄町駅前地区市街地再開発事業
2. 中心市街地老朽建築物除却促進事業
3. 東新町沿道環境整備事業
4. まちづくり基金事業（浜線跡憩い空間整備事業）
5. 道路排水施設整備事業
6. 大牟田駅連絡橋修繕事業
8. グリーンバードまちなか清掃活動

●都市福利施設整備に関する事業

1. 新栄町駅前地区市街地再開発事業 <再掲>
10. まちづくり基金事業（新栄町大蛇山交流プラザ整備事業）
11. まちづくり基金事業（ともだちや絵本ギャラリー事業）
12. 市民活動等多目的交流施設活用事業
（つどいの広場・子育て支援センター事業）
13. 市民活動等多目的交流施設活用事業
（ファミリー・サポート・センター事業）
14. 市民活動等多目的交流施設活用事業（市民活動等支援事業）
15. 文化会館文化事業

●街なか居住の推進に関する事業

1. 新栄町駅前地区市街地再開発事業 <再掲>
4. まちづくり基金事業（浜線跡憩い空間整備事業） <再掲>
12. 市民活動等多目的交流施設活用事業
（つどいの広場・子育て支援センター事業） <再掲>
13. 市民活動等多目的交流施設活用事業
（ファミリー・サポート・センター事業） <再掲>
16. 民間共同住宅建設事業
17. 民間D I Yリノベ事業

●商業の活性化に関する事業

18. 中心市街地活性化施設整備費補助事業
19. 街なかストリートデザイン事業
1. 新栄町駅前地区市街地再開発事業<再掲>
22. まちづくり基金事業（築町シェアショップ事業）
23. まちづくり基金事業（まちなかシリコンバレー事業）
25. まちづくり基金事業（大牟田駅前イルミネーション点灯事業）
10. まちづくり基金事業（新栄町大蛇山交流プラザ整備事業）
11. まちづくり基金事業（ともだちや絵本ギャラリー事業） <再掲>
28. 中心商店街情報発信事業

- 29. 炭都国際交流芸術祭 in 大牟田
- 30. 大牟田版「バルウォーク」事業
- 31. 起業家支援事業
- 32. 空き店舗活用情報発信事業
- 33. 大牟田二十日えびす
- 34. おおむた「大蛇山」まつり
- 35. 十日市
- 36. ふる里おおむた屋物産展
- 37. ウェルカムちくまちフェア
- 38. ちくまちハロウィンパーティ
- 39. クリスマスイベント
- 41. タウンマネージャー設置事業
- 43. ウォーキング推奨事業「+Walking」
- 44. まちづくり基金事業（店舗改修事業）
- 45. 観光クーポン券発行事業
- 46. おおむた 100 円玉笑店街

●上記に掲げる事業及び措置と一体的に推進する事業

- 1. 新栄町駅前地区市街地再開発事業<再掲>
- 42. バス路線強化事業

1 1. その他中心市街地の活性化のために必要な事項

- [1] 略
- (1) 略

[2] 都市計画等との調和

(1) 地方版総合戦略（平成 28 年 3 月策定）との適合

平成 28 年 3 月に策定した大牟田市まち・ひと・しごと創生総合戦略では、基本目標として、「①未来を拓く人材を育成する」、「②若い世代の結婚・妊娠・出生・育児の希望をかなえる」、「③大牟田市へ新たな人の流れをつくる」、「④産業の多様化と雇用の場の確保」、「⑤将来にわたって、住みやすく、安心できるまちをつくる」を掲げている。

その中でも、「③大牟田市へ新たな人の流れをつくる」においては、「ひとを呼ぶ新しいにぎわいの創出」を施策の 1 つに掲げ、世界遺産巡回バス運行事業や観光プロモーション事業などを推進することとし、この施策の重要業績評価指標（K P I）を「主要観光施設（動物園、石炭産業科学館、観光プラザ）の利用者数 276 千人」としている。

また、「④産業の多様化と雇用の場の確保」では、「地域を元気にする産業の振興」を施策の 1 つに掲げ、ストリートデザイン事業等の中心市街地賑わい創出事業や中心市街地活性化施設整備費補助事業、店舗等の改修費用の一部を助成する快適住マイル改修事業などを推進することとし、この施策の重要業績評価指標（K P I）を「市の支援制度を活用した新規創業者数のべ 25 件」としている。

さらに、「⑤将来にわたって、住みやすく、安心できるまちをつくる」では、「人にやさしい住まい・住環境の形成」を施策の 1 つに掲げ、新栄町駅前地区市街地再開発事業や中心市街地環境整備事業などを推進することとし、この施策の重要業績評価指標（K P I）を「空き家の利活用件数のべ 10 件」としている。

(2) 大牟田市都市計画マスタープラン（平成 16 年 3 月策定）との適合

中心市街地のまちづくり方針に関して、都市整備の 4 つの基本的な考え方にに基づき、将来の都市空間において中心市街地は、生活拠点の「中心拠点」として位置づけられている。

- 29. 炭都国際交流芸術祭 in 大牟田
- 30. 大牟田版「バルウォーク」事業
- 31. 起業家支援事業
- 32. 空き店舗活用情報発信事業
- 33. 大牟田二十日えびす
- 34. おおむた「大蛇山」まつり
- 35. 十日市
- 36. ふる里おおむた屋物産展
- 37. ウェルカムちくまちフェア
- 38. ちくまちハロウィンパーティ
- 39. クリスマスイベント
- 41. タウンマネージャー設置事業
- 43. 新規追加
- 44. 新規追加
- 45. 新規追加
- 46. 新規追加

●上記に掲げる事業及び措置と一体的に推進する事業

- 1. 新栄町駅前地区市街地再開発事業<再掲>
- 42. バス路線強化事業

1 1. その他中心市街地の活性化のために必要な事項

- [1] 略
- (1) 略

[2] 都市計画等との調和

(1) 地方版総合戦略（平成 28 年 3 月策定）との整合

平成 28 年 3 月に策定した大牟田市まち・ひと・しごと創生総合戦略では、基本目標として、「①未来を拓く人材を育成する」、「②若い世代の結婚・妊娠・出生・育児の希望をかなえる」、「③大牟田市へ新たな人の流れをつくる」、「④産業の多様化と雇用の場の確保」、「⑤将来にわたって、住みやすく、安心できるまちをつくる」を掲げている。

その中でも、「③大牟田市へ新たな人の流れをつくる」においては、「ひとを呼ぶ新しいにぎわいの創出」を施策の 1 つに掲げ、世界遺産巡回バス運行事業や観光プロモーション事業などを推進することとし、この施策の重要業績評価指標（K P I）を「主要観光施設（動物園、石炭産業科学館、観光プラザ）の利用者数 276 千人」としている。

また、「④産業の多様化と雇用の場の確保」では、「地域を元気にする産業の振興」を施策の 1 つに掲げ、ストリートデザイン事業等の中心市街地賑わい創出事業や中心市街地活性化施設整備費補助事業、店舗等の改修費用の一部を助成する快適住マイル改修事業などを推進することとし、この施策の重要業績評価指標（K P I）を「市の支援制度を活用した新規創業者数のべ 25 件」としている。

さらに、「⑤将来にわたって、住みやすく、安心できるまちをつくる」では、「人にやさしい住まい・住環境の形成」を施策の 1 つに掲げ、新栄町駅前地区市街地再開発事業や中心市街地環境整備事業などを推進することとし、この施策の重要業績評価指標（K P I）を「空き家の利活用件数のべ 10 件」としている。

(2) 大牟田市都市計画マスタープラン（平成 16 年 3 月策定）との整合

中心市街地のまちづくり方針に関して、都市整備の 4 つの基本的な考え方にに基づき、将来の都市空間において中心市街地は、生活拠点の「中心拠点」として位置づけられている。

都市整備の基本的考え方

- (1) コンパクトな都市づくり
- (2) 地域資源（ストック）の活用による誇りと愛着の持てる郷土の形成
- (3) 市街地の定住、交流環境の向上
- (4) 新しいまちづくりのイメージをもつ都市空間の整備

将来の都市空間の姿

生活拠点：住宅、商業・業務、福祉、文化等の機能の集積により
将来像の実現を目指す拠点

中心拠点：大牟田駅・新栄町駅周辺地区

・広域的な公共サービス機能、教育・文化・医療・福祉・生活便利・居住機能等、市の中心にふさわしい複合的な機能の誘導を図ります。

大牟田市都市計画マスタープラン（平成31年3月策定）との適合

都市計画マスタープランでは、都市の将来像を「住み・働き・にぎわう持続可能な快適環境都市」とし、市民が安心して豊かに暮らせる人にやさしいまちづくりの実現を、市民・企業・行政がお互いの役割を認識しながらみんなでつくり、市民がずっと住み続けられる持続可能な快適環境都市の実現を目指すこととしている。

その実現に向けて都市整備の基本目標を「都市構造」「都市活力」「市民生活」「都市環境」の4つの視点から整理しており、「都市活力」の視点では中心市街地のにぎわい回復を掲げ、段階的に取り組むこととしている。

【短期】中心市街地活性化基本計画に基づく事業の推進により、市の玄関口にふさわしい駅前空間を創出します

【中長期】商業活性化施策や都市機能誘導を積極的に実施し、街なか居住を進めます

(3) 大牟田市立地適正化計画（平成30年3月策定）との適合

立地適正化計画では、市民生活に欠かせない医療・福祉・商業などの都市機能や居住の適正な誘導を図り、公共交通と連携したコンパクトな都市づくりを推進することで、今後の急速な人口減少や少子高齢化に対応した「市民にとって利便性の高い、持続可能なまち」の実現を目指している。

地域で暮らし続けるまちとするため、都市拠点、地域拠点、地区拠点の3種類の役割に応じた拠点を設定するうち、中心市街地周辺地区は都市拠点として設定している。JR・西鉄大牟田駅から西鉄新栄町駅にかけての中心市街地の賑わいの回復を図るため、高次都市機能及び生活利便施設の集約を図り、地域拠点や地区拠点にない施設を補完し、市の玄関口として市内外からの来訪者をもてなす拠点の形成を図ることとしている。

(4) 大牟田市地域公共交通網形成計画（平成30年3月策定）との適合

地域公共交通網形成計画は、都市計画マスタープラン、立地適正化計画、中心市街地活性化基本計画等を関連計画として位置づけている。

地域公共交通網形成計画では、今後の人口減少や高齢化の進展を見据え、都市計画マスタープランや立地適正化計画で示す将来都市像にあわせた公共交通体系の構築を目指すこととしている。

計画の基本方針の一つとして、市民生活を支える公共交通の維持・確保を掲げ、市内中心部と各地域を結ぶ区間や人が集まる中心部の利用しやすい公共交通の実現を目標としている。

[3] 略

都市整備の基本的考え方

- (1) コンパクトな都市づくり
- (2) 地域資源（ストック）の活用による誇りと愛着の持てる郷土の形成
- (3) 市街地の定住、交流環境の向上
- (4) 新しいまちづくりのイメージをもつ都市空間の整備

将来の都市空間の姿

生活拠点：住宅、商業・業務、福祉、文化等の機能の集積により
将来像の実現を目指す拠点

中心拠点：大牟田駅・新栄町駅周辺地区

・広域的な公共サービス機能、教育・文化・医療・福祉・生活便利・居住機能等、市の中心にふさわしい複合的な機能の誘導を図ります。

新規追加

(3) 新規追加

(4) 新規追加

[3] 略